

テーマ

「異なる社会資源をつなぐツールとは？」

Covid19まん延のさなか、私たちは思いもよらない移動制限・ステイホームを余儀なくされました。『未来を拓く流儀』は、そんな中でも研究者をつなぐセミナーとして2020年10月にオンラインでスタートしました。*
* 2021年度から学生向け「全学共通科目」も開講。



©Tomoko Hidaki

5周年記念 mini シンポジウムでは、「異なる社会資源をつなぐ」挑戦をリードするお二方をゲストパネルにお迎えします。

東京藝術大学COI拠点とヤマハ株式会社が共同開発した「だれでもピアノ®」(特許6744522)をもとに、未来を拓く新たな視点を伺います。

今回は会場で「だれでもピアノ®」をご覧になれます。ぜひ足をお運びください。



パネル2

田邑 元一 先生

Motoichi TAMURA

Profile:

ヤマハ株式会社 研究開発統括部 研究開発企画グループ 共創担当。
東京藝術大学 ART共創拠点 副拠点長・客員教授。
大学時代のAI研究の後、ヤマハ(株)にて研究部門で電子楽器の新音源開発、事業開発部でVOCALOIDの海外展開を経て、再び研究部門に携わる。
東京藝術大学と共同で「だれでもピアノ®」をはじめとする新しい音楽体験の開拓と共創を推進中。

パネル1

新井 鷗子 先生

Oko ARAI

Profile:

横浜みなとみらいホール 館長。
東京藝術大学 客員教授/東京大学 先端科学技術研究センター 客員教授。
横浜音楽祭ディレクター.NHK教育番組の構成で国際エミー賞入選。
「題名のない音楽会」「エンター・ザ・ミュージック」等の番組やコンサートの構成を数多く担当。
障がい者を支援する芸術の研究に携わり、1本指で弾ける楽器「だれでもピアノ®」の開発をリードした。著書に「おはなしクラシック」(アルテスパブリッシング)、「音楽家ものがたり」(音楽之友社)等多数。



©平館平

司会・進行
保坂 理和子

Riwako HOSAKA

鳥取大学 研究推進機構 研究戦略本部
特命准教授 (URA)

日時 Date/Time :

2025年 1月 23日 (木) 13:00-14:30

オープニング: 河田康志 理事・副学長・研究推進機構長

基調報告1・2/パネルディスカッション/「だれでもピアノ®」実演

会場 Venue :

鳥取大学 広報センター スペースC

https://www.tottori-u.ac.jp/docs/tottori_omote_202403.pdf

「パブリックビューイング」会場です

「ファシリテーター養成講座」のご紹介があります

Zoom ウェビナーでの同時配信も行います*

*詳細はお申し込み後にお知らせします

申込はこちら

Application :

<https://s.orip.tottori-u.ac.jp/2024-mini-symposium/>

主催: 鳥取大学 研究推進機構 (ORIP)

共催: とっとりNEXTイノベーションイニシアティブ (TNII)

協力: 鳥取大学地域価値創造研究教育機構/アコヤ楽器店(鳥取市)/日本トレーディングシステム株式会社(鳥取市)

問い合わせ Email: orip-event [アット] ml.orip.tottori-u.ac.jp ※ [アット] は@に変換ください